

名誉市民

志賀卯助氏 逝去

日本の昆虫学普及に尽くされ
た十日町市名誉市民志賀卯助氏
が、4月15日(日)、療養先の東京
都渋谷区の病院で静かに人生の
幕を閉じられました。満104歳
でした。



〈略歴〉

明治36年1月松之山村新山に生まれる。松之山高
等小学校卒業後上京し時計屋の奉公を経て平山昆
虫標本製作所に就職。昭和6年に株式会社志賀昆虫普及
社を設立し、昆虫研究用具の開発など日本の昆虫
学普及に力を注ぐ。

昭和32年、日本科学標本協会会長に就任。

昭和50年、日本科学標本協会名誉会長に就任。

〈叙勲・表彰〉

昭和49年 黄綬褒章受章。

シガ式ポケット捕虫網や有頭シガ昆虫針など数多
くの器具を発明したほか、新種オオナガハナアブ
を発見した。

先生を偲んで

十日町市長 田口直人

志賀卯助先生の訃報に接し、悲しみに堪
えません。

先生は、松之山高等小学校卒業後に上京
し、昭和6年に株式会社志賀昆虫普及社を創設さ
れました。以来、ひたむきな研究心から昆
虫の採集や標本作りに専念することともに、
昆虫器材の開発や普及に努められ、日本昆
虫学の先駆者として国内はもとより、国際
的著名人として社会文化の発展に貢献され
ました。また、先生が世界各国で採集され
た貴重な蝶の標本3,800点を、平成9
年に市(旧松之山町)へ寄贈していただき
ました。現在、里山科学館「森の学校」キ
ョロロに常設展示されており、地域の宝物
となっております。

子どもたちや昆虫学を目指す多くの人た
ちに夢を与え、ロマンを追い続けた先生へ
の地域住民の尊敬と感謝の念はやむことは
ありません。私たちは、先生が愛された郷
土発展のため、たゆまず努力することをお
誓いいたします。

ここに、謹んで志賀卯助先生のごめい福
をお祈り申し上げます。

